

学認申請システム利用マニュアル

(テストフェデレーション版)

国立情報学研究所

2.1 版

2013 年 5 月 25 日



1. はじめに.....	3
2. 学認申請システム利用のフロー.....	3
3. アカウント登録方法.....	5
4. IdP/SP の申請方法.....	7
5. 学認申請システムの利用方法	10
1. 取り扱い中の申請書一覧	10
2. 承認済み IdP 一覧	11
3. 承認済み SP 一覧.....	14
4. 新規 IdP 申請	15
5. 新規 SP 申請	15
6. アカウント情報変更申請	15
7. マニュアル参照	16
8. ログアウト.....	16
6. 申請時に必要な情報について	17

1. はじめに

本マニュアルでは、学認申請システム(テスト fed)による IdP/SP の新規申請および更新申請等の方法について説明しています。参加機関が行うべき申請業務は、メタデータの更新要求も含めてすべて本システム から行います。なお、本マニュアルはテストフェデレーションに対応するものであり、運用フェデレーションに関しては手続きが若干異なりますので別マニュアルをご参照ください。

2. 学認申請システム利用のフロー

学認申請システム(テスト fed)は、参加機関の IdP/SP の運用担当者が操作することを想定しています。役割は以下のようになります。

- ・運用担当者.....当該 IdP/SP の運用の実務を行う人。学認申請システム(テスト fed)を操作して各種申請を行っていただきます。

学認申請システムのユーザは、システムへログインするためのユーザアカウントを作成いただき、以降はそのユーザアカウントでログインしていただきます。ここでのユーザとは IdP/SP の運用担当者です。

最初、ユーザ(=運用担当者)はユーザアカウントを持っていない状態のため、初回の新規 IdP/SP 申請に先立ってユーザアカウントの作成を行なっていただきます。

作成されたユーザアカウントでログインすることにより、新規 IdP/SP 申請を行なうことができますようになります。

この流れを図示すると次のようになります。

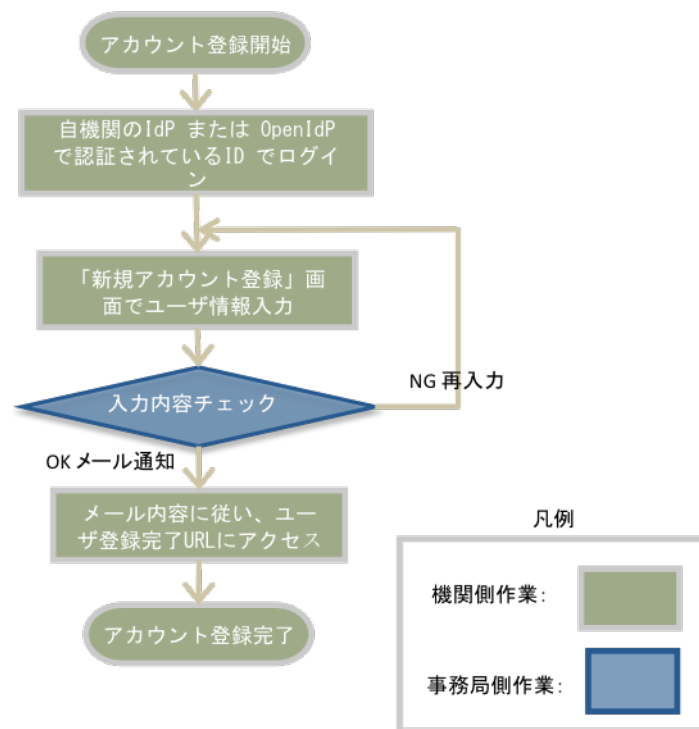


図 1:学認申請システムによるアカウント登録フロー

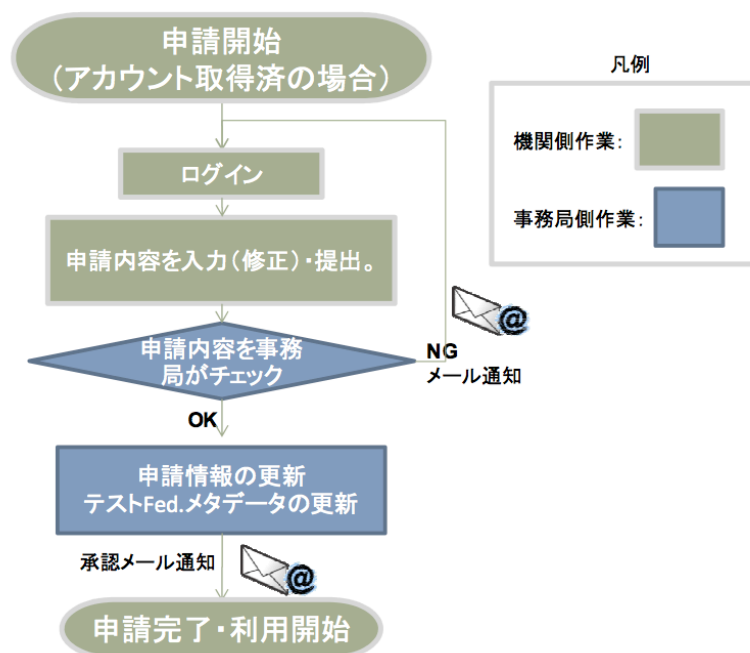


図 2:学認申請システムによる申請フロー

3. アカウント登録方法

ここでは、ユーザ(=運用担当者)が、まだ学認申請システムへログインするためのアカウントを持っていない状態であるため、最初にアカウント登録の方法を説明いたします。

1. 学認申請システムトップページをブラウザで開いてください。

<https://office.gakunin.nii.ac.jp/TestFed/>



2. 「所属機関」プルダウンメニューから自機関の IdP を選択してください。

ここで選択可能なのは運用フェデレーションに参加している IdP のみです。

運用フェデレーションに参加している IdP のいずれにも ID をお持ちでない方は OpenIdP にて ID を取得の上、OpenIdP を選択してください。



Login Page

右のサイトが認証を要求し、あなたはOpenIdPを利用してログインしようとしています。 Username: Password: Continue ☐ Reset my attribute release approvals 新規登録 パスワードを忘れた IDに関する質問	学認申請システム 学認に対する申請やエンティティメタデータの管理
---	--

XXXXX 様

学認申請システムへのご登録ありがとうございます。

入力いただいたユーザー情報の登録を完了させるため、下記 URL にアクセスしてください。

3. 当該の IdP に登録されているユーザ ID でログインすると、アカウント登録画面に遷移します。
https://office.gakuhin.nii.ac.jp/testfed/auth/activate?register_hash=*****
URL の有効期限は、そのメールの送信日から一週間です。

もし、この通知に当たらない場合は、**新規アカウント登録** ページの破棄をお願いいたします。

テストフェデレーション用
学認申請システムへようこそ
ログイン
マニュアル参照
学認申請システムに対するお問い合わせはこちらまで。

Test Federation		English	
ユーザ登録のされていないePPNが送信されました。以下のフォームから新規に登録することができます。			
名前	(漢字)	姓	名
	(よみ)	姓	名
機関名称	(日)		
	(英)		
所属			
職名			
メールアドレス			
電話番号			
郵便番号			
住所			
登録			

各項目を入力した後、ページ下の「登録」ボタンを押してください。

4. 「新規アカウント登録」の画面で登録した運用担当者のメールアドレス宛てにメールが送られます。

到着したメール内容に従ってユーザ情報の登録を完了させてください。これによりユーザアカウントが作成され、今後学認申請システムへのログインが可能となります。

登録する際に利用した IdP から mail 属性を送信されており、これを登録に利用した場合はこの手順を行なう必要はありません。次章へ進んでください。

5. 以上で、アカウント登録に関する作業はすべて終了です。

今後は、学認申請システムのトップページから IdP を選択の上、当該 IdP でログインしていただくと学認申請システムをご利用いただけるようになります。

4. IdP/SP の申請方法

ここでは、前章でユーザアカウント登録を行うことにより、ユーザアカウントを取得した後、学認申請システムで IdP の登録申請を行なう手順について説明します。

SP 申請についても手順は同様です。適時読み替えてください。

学認申請システムのその他機能については次章を参照してください。

1. ログイン

1. 学認申請システムトップページをブラウザで開いてください。

<https://office.gakunin.nii.ac.jp/TestFed/>

2. 「所属機関」プルダウンメニューからアカウント作成時に使用した IdP を選択してください。

3. 表示されたログインフォームに ID/Password を入力してください。



Login Page

右のサイトが認証を要求し、あなたはOpenIdPを利用してログインしようとしています。 Username: Password: Continue ☐ Reset my attribute release approvals 新規登録 パスワードを忘れた IDに関する質問	学認申請システム 学認に対する申請やエンティティメタデータの管理
---	--

2. 左側 Menu から「新規 IdP 申請」をクリックしてください。

表示された申請フォームに記入してください。

項目の詳細については 6 章を参照してください。

必須項目をすべて入力した後、ページ下の[申請]ボタンを押してください。

Test Federation

Menu

テストフェデレーション用
学認申請システムへようこそ
運用 さん

- 取り扱い中の申請書一覧
- 承認済みIdP一覧
- 承認済みSP一覧
- 新規IdP申請
- 新規SP申請
- アカウント情報変更申請
- マニュアル参照
- ログアウト

IdP申請 English

entityID *

機関名称 (日) フェデレーション大学
(英) The University of Federation

機関内組織名 (日)
(英)
(当該部署のみを対象として運用する場合以外は入力不要)

運用開始日 *

運用担当者:
運用 小太郎

IdPメタデータ情報: 以下の内容でエンティティメタデータをテスト生成

スコープ *

ファイルを選択 ファイル未選択

(中略)

緯度経度情報

連絡先

種別 *

技術的問い合わせ先 (technical)

名前 (英語表記) *

姓 名

メールアドレス *

IdPカテゴリ

☐ 大学 ☐ 短期大学 ☐ 高等専門学校 ☐ 研究所 ☐ その他

その他:

eduGAIN ☐ eduGAINへ参加する

申請

* の項目は入力が必要です。

Test Federation

3. 申請した IdP の申請内容が事務局によりチェックされ問題がなければメタデータの生成および登録が学認申請システム(テスト Fed)によって自動的行われます。登録完了後、その旨のメールが運用担当者宛てに送られます。

国情 一郎 様

学認申請システムのご利用ありがとうございます。

M000000000001: フェデレーション大学
の申請が承認されました。すぐにメタデータに反映される予定です。
<https://metadata.gakunin.nii.ac.jp/gakunin-test-metadata.xml>

下記 URL に掲載されている「実施要領」および「システム運用基準」を必ずご一読いただき、
IdP/SP の運用にあたっては各規程を遵守いただくようお願い申し上げます。

<https://www.gakunin.jp/docs/fed/join>

学認申請システムに対するお問い合わせはこちらまで。

4. 以上で、新規 IdP 申請に関する作業はすべて終了です。

その他のメニューの利用方法については次の 5 章で説明します。

5. 学認申請システムの利用方法

ここでは、学認申請システムの Menu の各項目について説明します。

1. 取り扱い中の申請書一覧

現在申請途中の申請書一覧を確認することができます。

各申請書を選択し、申請内容の確認、訂正、取り下げを行なう事ができます。

Test Federation

Menu

テストフェデレーション用
学認申請システムへようこそ
運用 さん

取り扱い中の申請書一覧

承認済みIdP一覧

承認済みSP一覧

新規IdP申請

新規SP申請

アカウント情報変更申請

マニュアル参照

ログアウト

取り扱い中の申請書一覧

English

以下の申請が差し戻されました

SP変更申請書 [PS0028JP-0196](#)

以下の申請は事務局により事務局処理されました

運用担当者情報変更申請 [PS0001JP-0170](#)
運用担当者情報変更申請 [PS0001JP-0169](#)

以下の申請は事務局処理待ちです

運用担当者情報変更申請 [PS0001JP-0195](#)
IdP変更申請書 [PI0019JP-0193](#)

Test Federation

申請書詳細画面

Test Federation

Menu

テストフェデレーション用
学認申請システムへようこそ
運用 さん

取り扱い中の申請書一覧

承認済みIdP一覧

承認済みSP一覧

新規IdP申請

新規SP申請

アカウント情報変更申請

マニュアル参照

ログアウト

申請情報

English

状態	事務局処理中
申請書ID	PI0019JP-0193
申請内容	IdPの登録情報を下記のとおり変更します。
entityID	https://idp.example.ac.jp/idp/shibboleth
機関名称	(日) フェデレーション大学 (英) The University of Federation
機関内組織名 (当該部署のみを対象として運用する 場合以外は入力不要)	(日) (英)
運用開始日	2011-01-01

運用担当者:

国情 一郎 運用 小太郎

IdPメタデータ情報:

以下の内容でエンティティメタデータをテスト生成

地域	関東
スコープ	example.ac.jp
	MII!EvjCCA6agAw!BAgII!Rmpesm4q0qswDQYJKoZIhvcNAQEFBQAwTELMakGA1U

(中略)

トメイン情報		
緯度経度情報		
連絡先	種別	技術的問い合わせ先 (technical)
	名前 (英語表記)	Fed. Univ. IdP Engineering Team
	メールアドレス	idp-support@example.ac.jp
IdPカテゴリ		
その他:		
eduGAIN	eduGAINへ参加する	
PEER用メタデータURL	https://gakunin.nii.ac.jp/	
変更リスト 一覧へ戻る 編集 申請を取り下げる		

Test Federation

申請書下部のリンクから、申請内容の訂正、申請の取り消しが可能です。

申請内容の訂正については、「新規 IdP 申請」をご覧ください。

「以下の内容のエンティティメタデータを取得」ボタンでは申請内容に基づく、当該エンティティのメタデータを、証明書欄の「ダウンロード」ボタンでは同欄に設定された証明書をファイルとして取得することができます。

2. 承認済み IdP 一覧

すでに承認された IdP を確認することができます。

Test Federation

Menu

テストフェデレーション用
学認申請システムへようこそ
運用 さん

- [取り扱い中の申請書一覧](#)
- [承認済みIdP一覧](#)
- [承認済みSP一覧](#)
- [新規IdP申請](#)
- [新規SP申請](#)
- [アカウント情報変更申請](#)
- [マニュアル参照](#)
- [ログアウト](#)

承認済みIdP一覧 English

entityID	機関名称	IdP名称	承認日	状態	
https://idp.cc.yamaguchi-u.ac.jp/idp/shibboleth	フェデレーション大学	example	2011-12-07	正常	詳細
https://idp.example.ac.jp/idp/shibboleth2	フェデレーション大学	example IdP	2011-12-27	正常	詳細
https://shib-idp01.iic.hokudai.ac.jp/idp/shibboleth	フェデレーション大学	北海道大学	2012-06-12	正常	詳細
https://idp.example.ac.jp/idp/shibboleth	フェデレーション大学	フェデレーション大学	2013-04-09	正常	詳細
https://ums.ixsq.nii.ac.jp	フェデレーション大学	XX大学	2013-04-09	正常	詳細
https://idp.example.ac.jp/idp/shibboleth5	フェデレーション大学	example IP	2013-04-10	正常	詳細
https://openidp.nii.ac.jp	フェデレーション大学	idp jap	2013-04-10	正常	詳細
https://ums2.ixsq.nii.ac.jp	フェデレーション大学	example a	2013-04-12	正常	詳細
https://idp.example.ac.jp/idp/shibboleth1	フェデレーション大学	idp japa	2013-05-15	正常	詳細

Test Federation

「詳細」のリンクをクリックすると各 IdP の詳細ページに遷移します。

IdP 詳細表示ページ

Test Federation

Menu
 テストフェデレーション用
 学認申請システムへようこそ
 運用 さん

[取り扱い中の申請書一覧](#)
[承認済みIdP一覧](#)
[承認済みSP一覧](#)
[新規IdP申請](#)
[新規SP申請](#)
[アカウント情報変更申請](#)
[マニュアル参照](#)
[ログアウト](#)

承認済みIdP詳細
English

申請書ベースID	PI0001JP		
entityID	https://idp.cc.yamaguchi-u.ac.jp/idp/shibboleth		
状態	正常		
機関名称	(日)	フェデレーション大学	
	(英)	The University of Federation	
機関内組織名	(日)	test	
	(英)	test	
運用開始日	2018-12-18		
運用担当者:			
運用 小太郎 責任 太郎 山田 太郎			
IdPメタデータ情報 以下の内容のエンティティメタデータを取得			
地域	近畿		
スコープ	example.com		

IdP 詳細表示ページ下部の「変更申請」および「脱退申請」リンクから変更申請および脱退申請を行うことができます。

変更申請については「新規 IdP 申請」と同様の操作になりますので、こちらをご覧ください。

また、変更申請時に限り、副運用担当者を設定することができます。

「変更申請」画面の運用担当者欄に表示される「追加/削除」ボタンから設定を開始します。

運用担当者:
[追加/削除](#)

運用 太郎

User List

運用担当者:

運用 太郎
gakunin taro

削除 全て削除

機関のアカウント一覧:

責任 太郎
gakunin taro
f姓 f名
運用 太郎

追加

一覧にないアカウントを登録する:

名前:

ePPN:

メールアドレス:

追加 クリア

完了 キャンセル

サブウィンドウで、ユーザー一覧が表示されます。

左の囲みに表示されているのが、現在設定されている運用担当者となります。

先頭に表示されているのが「主運用担当者」、それ以外が「副運用担当者」となります。

副運用担当者は最大3名まで設定することができます。

運用担当者は右の囲みのリストから選択する他、下部のフォームに、名前(姓、名)、ePPN、メールアドレスを入力することで、設定が可能です。

選択が完了したら、「完了」ボタンで終了します。

「利用可能なSPを選択する」リンクから、対応するSPを表明することができます。

「利用可能なSPを選択する」リンクをクリックすると、次の画面に遷移します。

Test Federation

Menu

テストフェデレーション用
学認申請システムへようこそ
運用 さん

取り扱い中の申請書一覧

承認済みIdP一覧

承認済みSP一覧

新規IdP申請

新規SP申請

アカウント情報変更申請

マニュアル参照

ログアウト

利用可能SP設定

English

ここで属性送信設定を行なったSPのみを指定することで、DSで表示されるIdPリストをコントロールすることができます。
(ただしすべてのSPが対応しているわけではありません)

☒ 特に指定しない（全てのSPで表示されます）

接続許可	entityID	機関名称	SP名称	承認日
☐	https://openidp.nii.ac.jp	フェデレーション大学		2013-04-09
☐	https://openidp2.nii.ac.jp	フェデレーション大学		2013-04-11
☐	https://openidp3.nii.ac.jp	フェデレーション大学		2013-04-12
☐	https://register-ci.nii.ac.jp/shibboleth-sp	フェデレーション大学	SP名称日	2011-12-27
☐	https://sp.cc.yamaguchi-u.ac.jp/shibboleth-sp	example日本語	org name	2011-12-08
☐	https://sp.example.com	テスト	日本語名称	2011-12-26
☐	https://sp2.example.com	テスト	SP	2011-12-27
☐	https://ums.ixsq.nii.ac.jp	フェデレーション大学		2013-04-10

登録

戻る

こちらの画面では、当該の IdP が利用可能な SP を設定することができます。

初期状態では、「全ての SP を許可する」にチェックが入っており、制限は設定されていない状態です。

制限を行ないたい場合は、「全ての SP を許可する」のチェックを外した上で、許可したい SP の「接続許可」欄にチェックを入れて「登録」をクリックしてください。

SP のリストの見出し部をクリックすることで、リストを並べかえることもできます。

3. 承認済み SP 一覧

すでに承認された SP を確認することができます。

SP の詳細を表示したページ下部の「編集」および「廃止」リンクから変更申請および脱退申請を行うことができます。

「利用可能な IdP を選択する」リンクから、対応する IdP を表明することができます。

SP が対象となる他は、「承認済み IdP 一覧」と同様の操作になります。

14

4. 新規 IdP 申請

The screenshot shows the 'IdP申請' (IdP Application) page. On the left is a 'Menu' sidebar with the following items: 'ようこそ unyo さん', '取り扱い中の申請書一覧', '承認済みIdP一覧', '承認済みSP一覧', '新規IdP申請' (highlighted), '新規SP申請', 'アカウント情報変更申請', 'マニュアル参照', and 'ログアウト'. The main content area is titled 'IdP申請' and has an 'English' link in the top right. The form contains several input fields: 'entityID' with a red asterisk, '機関名称' (Institution Name) with sub-fields for '(日)' (Japanese) and '(英)' (English), both containing 'GakuNin TestFed', '機関内組織名' (Institution Internal Organization Name) with sub-fields for '(日)' and '(英)', both empty, and '運用開始日' (Operation Start Date) with a red asterisk and a calendar icon. Below these are two blue sections: '運用担当者:' (Operator) showing 'unyo unyo', and 'IdPメタデータ情報:' (IdP Metadata Information) with a button '以下の内容でエンティティメタデータをテスト生成' (Generate test entity metadata with the following content).

自身を運用担当者として新規 IdP の申請を行うことができます。

「運用担当者」については、現在ログインしている自身のアカウントが自動で選択されるため、入力の必要はありません。

「以下の内容のエンティティメタデータを取得」ボタンでは申請内容に基く、当該エンティティのメタデータをファイルとして取得することができます。

入力いただく、各項目の詳細については 6 章 申請時に必要な情報について を参照ください。

5. 新規 SP 申請

自身を運用担当者として新規 SP の申請を行うことができます。

その他、SP が対象となることを除き、「新規 IdP 申請」と同様の操作になります。

入力いただく、各項目の詳細については 6 章 申請時に必要な情報について を参照ください。

6. アカウント情報変更申請

アカウントの登録情報を変更することができます。

あなたのアカウントの情報を変更することができます。

Menu	アカウント情報変更申請 English
ようこそ unyo さん	
取り扱い中の申請書一覧	
承認済みIdP一覧	
承認済みSP一覧	
新規IdP申請	
新規SP申請	
アカウント情報変更申請	
マニュアル参照	
ログアウト	
	あなたのアカウント情報 unyo unyo

Menu	アカウント情報変更申請 English
ようこそ unyo さん	
取り扱い中の申請書一覧	
承認済みIdP一覧	
承認済みSP一覧	
新規IdP申請	
新規SP申請	
アカウント情報変更申請	
マニュアル参照	
ログアウト	
	あなたのアカウント情報 unyo unyo

アカウントの登録情報を変更することができます。以下の点にご注意ください。

- ・ 運用担当者として登録されている IdP/SP のそれぞれについて情報が更新されます。
- ・ 通常の IdP/SP の変更申請と同様に、事務局の確認の後反映されます。

7. マニュアル参照

本マニュアルを表示します。

8. ログアウト

システムの利用を終了し、トップ画面に戻ります。

6. 申請時に必要な情報について

申請書に記載していただく情報およびメタデータ生成に必要な情報について、以下に説明します。

申請を行う際に参照してください。

1. entityID

dP/SP の識別名称です。

なお、この entityID は、フェデレーションで利用する個別の URI 形式の識別名称になりますので、ホスト部は各参加機関が所有し管理するドメイン名である必要があり、かつ、他の IdP/SP と重複することは許されませんのでご注意ください。学認では以下を標準としております。

・ IdP の例: <https://idp.example.ac.jp/idp/shibboleth> (下線部は IdP のホスト名で置き換えてください)

・ SP の例: <https://sp.example.ac.jp/shibboleth-sp> (下線部は SP のホスト名で置き換えてください)

2. 機関名(日本語/英語)

機関名称を日本語および英語表記で記入してください。

IdP の場合、この日本語表記の機関名称は、属性"jao"(jaOrganizationName)の属性値として利用していただくものです。

「〇〇大学法人」や「△△機 関」等の頭書きを省略した形の機関名称のみを記載するようにしてください。

また、英語表記に記載 する機関名称は、属性"o"(organizationName)の属性値として利用していただくものですので、貴機 関の正式な表記を記載するようにしてください。

・ 入力例: フェデレーション大学 / The University of Federation

3. 機関内組織名(日本語/英語) (IdP 申請のみ)

構築する IdP が全学(機関全体)を対象としていない場合、対象とする組織名称を入力してください。全学(機関全体)を対象とする場合は何も入力しないでください。

4. 運用開始日

当該 IdP/SP を公式に運用開始する日付が決まっている場合はその日付を入力してください。そうでなければ(新規申請を)入力した日付を入力してください。

右側にあるカレンダーアイコンを使うと視覚的に入力できます。[今日]というボタンもありますので便利です。

・ 入力例: 2011-01-01

5. 運用担当者(利用中のアカウントの情報が自動入力されます)

運用担当者は運用の実務を行う方で、本システムを操作いただく人ご本人になります。

運用担当者情報には以下の項目があります。

1. 名前(姓、名)(それぞれについて漢字、よみ)

運用責任者と同様、運用担当者の氏名を入力してください。

入力例: 国情 一郎 / こくじょう いちろう

2. 所属

入力例: 情報センター

3. 職名

入力例: 技術職員

4. メールアドレス

当該運用担当者個人を識別できる個人的なメールアドレスを入力してください。なおこの情報は公開されません。

ここで入力いただいたメールアドレスは、学術認証フェデレーション情報交換メーリングリストにも登録させていただきますのでご了承ください。

入力例: kokujo@example.ac.jp

5. ePPN

本システムにおける ID として利用されます。

すでに所属機関で IdP が運用されている場合は、運用担当者のフェデレーションにおける ID である「ePPN(eduPersonPrincipalName)」を入力してください。形式はメールアドレスと似ていますが同一では無い場合がありますのでご注意ください。詳細は所属機関の IdP 管理者にご相談いただくか、ご本人が以下の送信属性確認 Web サイトにアクセスすることによって確認可能です。

<https://attrviewer20.gakunin.nii.ac.jp/>

機関で運用中の IdP が存在しない場合は OpenIdP (<https://openidp.nii.ac.jp>) でアカウントを取得の上申請を行なってください。

6. 電話番号

運用担当者で連絡が取れる電話番号を入力してください。

入力例: 03-4212-YYYY

7. 郵便番号・住所

運用担当者が所属する機関の住所を入力してください。

機関の住所が複数ある場合は主に勤務する住所を入力してください。

入力例: 101-0003

東京都千代田区一ツ橋 2-1-2

6. メタデータ情報

1. 地域(IdP 申請、変更時のみ)

IdP の設置されている地域を選択します。

DS での表示の際のグループ化などに使用されます。

新規申請時は、所在地(運用責任者の住所)を元に推定されます。

2. スコープ(IdP 申請のみ)

運用する IdP のドメインを入力してください。通常全学的に運用する IdP の場合はその機関に割り当てられた(サブドメインでない)ドメインを用います。スコープ規則のある属性(ePPN, eduPersonScopedAffiliation)はここで宣言したスコープとともに送信されなければなりません。

入力例: example.ac.jp

3. 属性情報(SP 申請のみ)

プルダウンから、SP が受け付ける属性を選択して「追加」ボタンをクリックしてください。

各属性について、「必須/選択」の別および、「用途」を記述することができます。これらの情報はメタデータに出力されます。

eduPersonAffiliation, eduPersonScopedAffiliation, eduPersonEntitlement について「属性値の範囲」を記述することができますが、これらはヒント情報として扱われるもので、拘束力を持つものではありません。

学認で利用可能な属性の詳細については次の URL をご参照ください。

<https://www.gakunin.jp/docs/fed/technical/attribute>

・ 入力例: organizationName, jaOrganizationName

4. サービス内容(SP 申請のみ)

提供いただけるサービスの内容について、プロジェクトホームページ学認サイトもしくは各 IdP にて利用者の方へご紹介させていただきたいと考えています。その際にご紹介させていただく内容についてご記入ください。100 文字を超えない程度でお願いします。

・ 入力例: テレビ会議システム予約システムの運用

5. 証明書

IdP/SP が使用する自身の証明書(複数使用している場合は SAML 署名および暗号化に使用する証明書)を入力してください。

6. DS からのリターン URL(SP 申請のみ)

DS からの戻り先となる URL を入力してください。

・ 入力例: <https://sp.example.ac.jp/Shibboleth.sso/DS>

7. IdP/SP 名称

他の IdP/SP と区別できる文字列を入力してください。

メタデータには、`OrganizationDisplayName` として出力されます。

8. IdP/SP 情報 URL

本項目は任意です。メタデータ中の `InformationURL` として記載されます。

9. プライバシーステートメント URL

本項目は任意です。メタデータ中の `PrivacyStatementURL` として記載されます。

10. ロゴ画像 URL

本項目は任意です。IdP/SP のロゴ画像を URL で指定してください。

11. 機関情報 URL

機関が提供しているウェブサイトの URL を入力してください。

12. IP アドレス情報

本項目は任意です。機関が所有する IP アドレスレンジを入力してください。

・ 入力例: 192.168.1.0/24

複数ある場合は改行区切りで列挙してください。

14. ドメイン

本項目は任意です。情報機関が所有するドメインを入力してください。

・ 入力例: example.ac.jp

複数ある場合は改行区切りで列挙してください。

15. 緯度経度情報

本項目は任意です。機関の位置を緯度経度で表します。

・ 入力例: geo:47.37328,8.531126

16. 連絡先

メタデータ中の `contactPerson` として記載され公開されますので、個人情報には避けるようご注意ください。